

忌部地域まちづくり総合戦略

令和4年12月

忌部地域の特徴

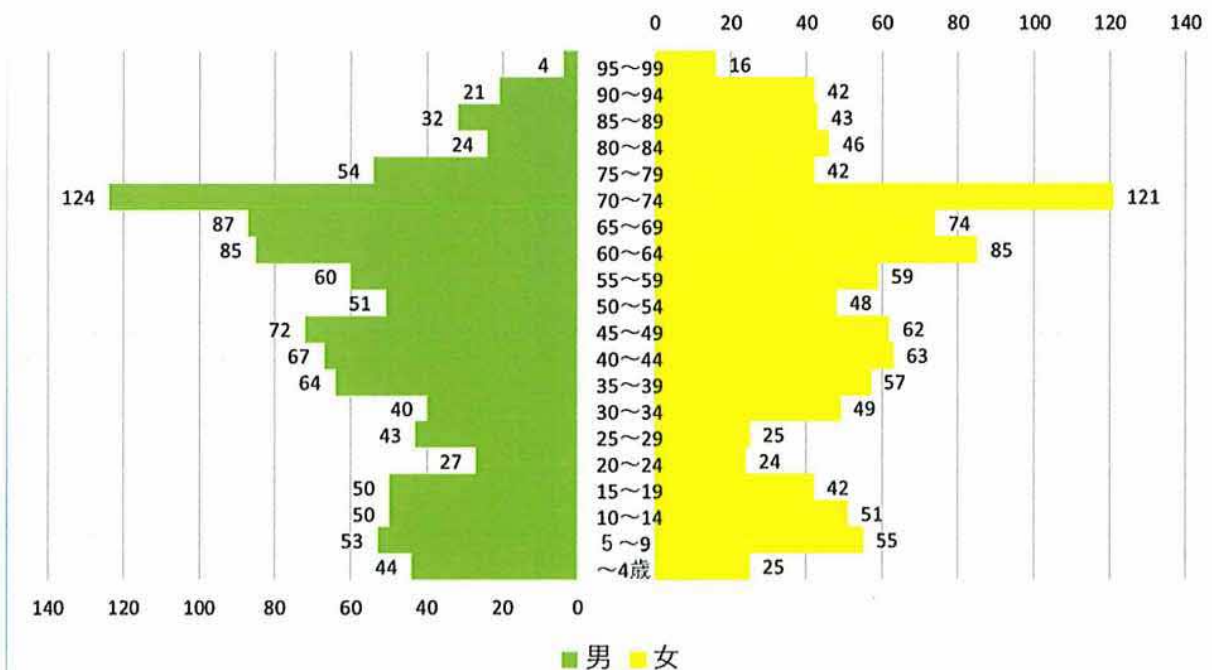
- ①松江市の水がめである千本ダム、大谷ダム、四季を通じて人々の目を楽しませてくれる忌部花街道、眺望絶景の忌部休養村など、自然に恵まれた「水と緑と花の里」である。
- ②近年は、山陰自動車道、田和山の区画整理事業などの影響で、市街地からの距離も近くベッドタウンとして市内外から移住者が増加傾向にある。

忌部地域の人口



(出典:国勢調査)

人口ピラミッド



(出典：令和4年6月住民基本台帳)

- ①平成12年以降、人口は緩やかに減少している。
- ②令和4年3月31日現在の高齢化率は、35.1%である。
- ③5歳刻みの年齢別人口構成では、団塊の世代である70歳から74歳までが多い。
- ④若年層では、20歳から24歳が目立って少なく、5歳から14歳の子どもは比較的多いが、5歳未満の子どもは少ない。
- ⑤市内の他の地域に比べ、一人暮らしの割合は低い（令和4年3月31日、65歳以上単身世帯数143）。

忌部地域の課題と戦略(アイデア)

1.子育て・教育・青少年支援

- 課題**
- ・子どもの数が減少し、核家族化が進行している。
 - ・子ども同士の家が遠く、集まる場所がない。
 - ・共働きが多く、長時間子どもを預けられる施設が必要（幼稚園を幼保園化）。
 - ・児童クラブが狭いため、移転新築が必要。
 - ・学習施設がほしい。公民館の開放などが必要。
 - ・通学路の安全を高めるため、登下校時の見守りが重要。

戦略 (アイデア)

みんなで参加する子育て・青少年支援

- 主な施策**
- ・親子の交流（ちびっ子教室・親子のつどいなど）を進める。
 - ・子育て世代の交流の場づくり。
 - ・子どもの居場所づくり（子ども広場など、既存施設の活用による）。
 - ・郷土の学習により忌部に誇りをもたせる。
 - ・知識・技能を持った忌部の住民による小学生への講演。
 - ・小中高校生の活動支援（住民との交流、各種行事への参加促進）。
 - ・忌部の自然を生かした自然体験学習の機会の提供。
 - ・地元企業へのインターンシップ。
 - ・中学生の地域リーダー研修・生徒総会。
 - ・長期休業中の学習施設の提供（公民館の開放など）。
 - ・忌部てらこやの継続、充実。
 - ・子ども110番の随時見直し・登録の促進（県道沿いの企業など）。
 - ・忌部幼稚園の存続（幼保園化含め）の支援・働きかけ
 - ・いんべ児童クラブの移転（定員増）。
 - ・若者の出会いの場の創出。

2.健康・福祉

- 課題**
- ・独居世帯が増えていく。
 - ・買い物支援、移動手段の確保などが必要。

- ・高血圧・糖尿病が多い。食育、運動、健診などの意識啓発が必要。
- ・メンタルヘルスの充実。
- ・コミュニティバスの充実と利用拡大。

戦略（アイデア）

みんなで助け合い元気に長生き

- 主な施策**
- ・健康教室・高齢者の見守り活動など、自治会ごとの小単位で進める。
 - ・情報交換会・生活支援会議などによる情報共有と課題解決。
 - ・全地区での要配慮者支援組織の設立と福祉推進員との連携など体制の充実。
 - ・「輪の会」の継続。
 - ・高齢者の買い物支援。
 - ・高齢者などの交流の場づくり（すこやか交流会、こうみんかん喫茶の継続など）
 - ・高齢者の冬期間（積雪時）の対策。
 - ・経験や得意分野を活かした高齢者の活躍の場をつくる。
 - ・健康忌部21推進隊の取り組み（健康ウォーキング、体操、健康教室、健康フェスティバル開催など）。
 - ・健診受診率アップ。
 - ・公民館などで心のケアのための場づくり。
 - ・A I デマンドコミュニティバスの実施。
 - ・終活に係る研修の実施。

3.防災・安全・環境

- 課題**
- ・近年自然災害が増えている。
 - ・消防団員の確保が困難になっていく。
 - ・高齢化により災害への対応力が衰えていく。
 - ・高齢化により道路にはみ出す個人敷地の樹木・草の始末ができないところが増える。

戦略（アイデア）

みなでつくる安心・安全・快適な暮らし

- 主な施策**
- ・忌部全体と自治会単位での防災訓練を継続・発展させる。
 - ・消防団員の確保対策の実施。
 - ・積雪時のボランティアによる除雪。
 - ・梅雨や冬季など災害が起きそうなときは、事前に要配慮者支援組織などで対象者の対応を確認する。
 - ・地域の道路沿いの草木の環境整備は、自治会を単位に対応を進める。

4.自治会活動

- 課題**
- ・役員の負担が自治会加入の障害となっている。
 - ・高齢化により、役員のなり手がいなくなる。

- ・地域でのつながり、見守りがますます必要になるので、自治会加入を促進する必要がある。
- ・高齢化などにより忌部花街道の花壇が減ってきている。

戦略（アイデア）

みんなが参加し住みやすい地域コミュニティづくり

- 主な施策**
- ・若い人の意見をきく。
 - ・若者を対象とした会議、行事を行う。若者が参加できるような仕掛けをつくる。
 - ・女性の集まり、グループなどで意見をきいたり、活動につながる方策を考える。
 - ・地域の特性を生かした行事の継続と新設。
 - ・加入者アンケートの実施と加入促進対策の研究。
 - ・加入に際し、自治会役員の仕事内容、会費などの使い道、自治会の役割を伝え、自治会への理解を深める。
 - ・企業とのつながりを深める。
 - ・忌部花街道の継続。

5. 農林業・観光産業

- 課題**
- ・耕作放棄地が増えている。
 - ・地形的に集落営農が難しい。兼業をいかに維持するか。
 - ・農家は高齢化し、後継者が少なくなっていく。
 - ・イノシシなど鳥獣被害がふえている。
 - ・特産品の開発。

戦略（アイデア）

活性化で魅力ある地域づくり

- 主な施策**
- ・道の駅など地元をPRする物販や飲食サービスを提供できる施設の整備。
 - ・観光農業の展開。
 - ・特産品発掘。
 - ・少人数でのグループ農業（新規就農者の取り込み）。
 - ・耕作放棄地などで貸農園の実施。
 - ・有害鳥獣対策の実施。
 - ・家庭菜園付きの住宅用地開発。
 - ・地域の農業と学校給食の連携、地産地消と子どもたちの愛着形成。
 - ・忌部高原まつりの再開と充実。
 - ・忌部高原の景観整備（木の伐採など）。
 - ・歴史遺産の保存・整備。
 - ・忌部地区外との交流（田んぼアートなど）。